

ダイランシー^{りゅう たい}流体^{あそ}で遊ぼう

用意 ^{ようい} するもの	ボウル ^{など} 等の ^{ようき} 容器 ^{みず} , 水 ^{かたくりこ} , 片栗粉 ^わ , 割りばし
------------------------	-----------------------------------------------------------------------------------------------------

提案者	鈴木彰浩(東京学芸大学大学院教育学研究科), フォグリ ヴォルフガング准教授(東京学芸大学 物理科学分野)	出典	山田暢司 (2014) 『サクッと! 化学実験』 dZERO
-----	-------------------------------------------------------	----	--------------------------------

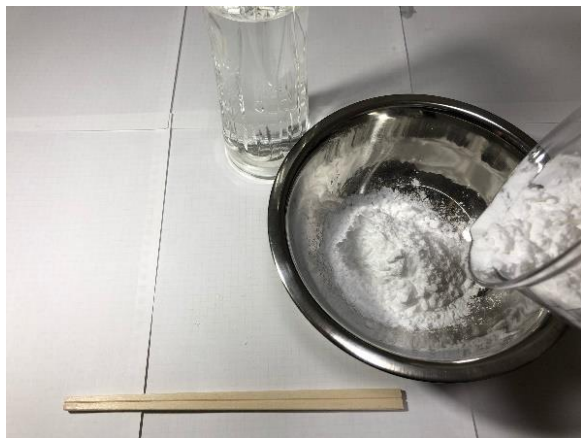
1. 用意^{ようい}するもの

ボウル^{など}等の^{ようき}容器^{みず}, 片栗粉^{かたくりこ}, 水^わ, 割りばし



2. 作り^{つく}方^{かた}

- 片栗粉^{かたくりこ}をボウル^いに入れ^{みず}, 水^{くわ}を加える。
- 水^{みず}と片栗粉^{かたくりこ}を1 : 2の割合^{わりあい}でまぜる。
(※片栗粉^{かたくりこ}の種類^{しゅるい}によってはでき方^{かた}が異なるため具合^{ぐあい}を見ながら水^{みず}を加える。)
- だま^よができないよう良くかきまぜたら完成^{かんせい}。



3. あそび^{あそ}方^{かた}

- できたものにゆっくり^{ちから}力^{くわ}を加えると液体^{えきたい}のままですが、急激^{きゅうげき}に力^{ちから}を加えてみると固^{かた}まります。(割りばし^わを刺^さす、握^{にぎ}ってみるなど)
- 固^{かた}まったものは少し^{すこ}そのままにすると元^{もと}の液状^{えきじょう}に戻^{もど}ります。



握^{にぎ}った直^{ちよく}後



数秒^{すうびょうご}後



もう少し^{ほうち}放置^{あと}した後

4. すて^{かた}方

- 食品^{しょくひん}であるため、小さなふくろにいれるなどして、燃えるごみとして廃棄^{はいき}できます。

○今回^{こんかい}作ったのは、「ダイランシー^{りゅうたい}流体」とよばれる不思議^{ふしぎ}な振る舞^ふいをする流体^{りゅうたい}です。

○急^{きゅう}な衝^{しょう}撃^{げき}に強^{つよ}い性質^{せいしつ}があるため、緩衝^{かんしょうざい}材^{ぼうだん}や防弾^{ぼうだん}チョッキなどへの応用^{おうよう}が期待^{きたい}されています。